

# 大学や地域との連携を生かす 理数系公営塾での学習支援

学校と地域が連携・協働した  
学力向上・学習支援の例

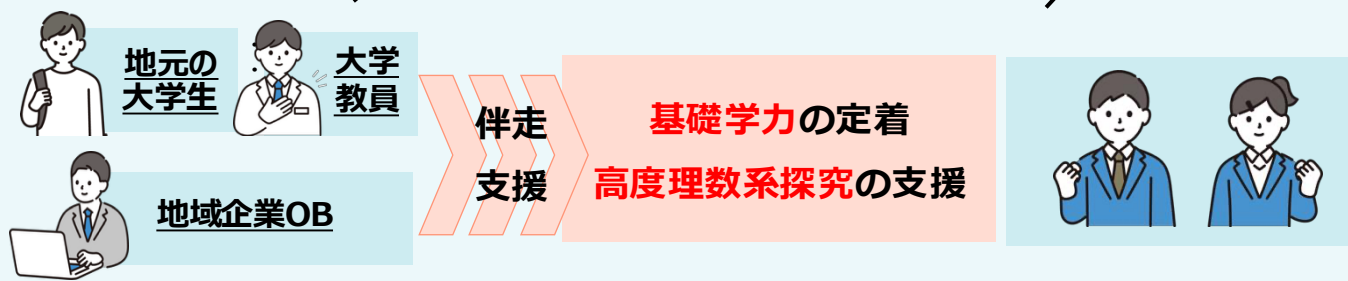
むなかた  
福岡県立宗像高等学校

全日制／普通科

- **むなかたサイエンス公設塾（寺子屋）**を設置し、放課後や長期休業期間において、**福岡教育大学の大学生・大学院生、地域企業OB、情報工学が専門の教員**等が講師となり、本校生徒に対して**基礎学力の定着、高度な理数系探究の伴走支援**を実施
- 理系に自信のある生徒だけではなく、**理系に苦手意識を持つ生徒にも学びの選択肢と成功体験**を提供

## むなかたサイエンス公設塾（寺子屋）

／ 理数の苦手意識を得意に。得意はさらに得意に ／



### 高校生の 未来の姿 (指標の例)

- 2、3年生の理系クラスの割合
- 科学研究発表会・理系学術コンテストへの発表回数

| (現状) | (R10) | (R13) |
|------|-------|-------|
| 44%  | ⇒ 50% | ⇒ 56% |
| 5回   | ⇒ 15回 | ⇒ 30回 |



(出典) 都道府県の提出書類及び生成AIにより作成した画像をもとに文部科学省において作成